白河地区経営者協会とは　・　・　・

「経営」と「人」軸に据え、会員企業発展のため、
経営の視点に立って多様な活動をする経営者の団体です。

沿　　革

当協会は、労働問題等の経営諸課題の調査研究と会員相互の交流啓発を通じて、「経営の安定と経済発展」に寄与することを目的として、昭和２４年９月に設立され、現在まで７０有余年にわたり、大きな役割と実績を築いて参りました。

現在も会員事業所代表者参画のもと、白河地方全域にわたる「経営者団体」として活動を展開しています。

活動方針

「企業の発展なくして地域の発展はなく、健全な労使関係なくして企業の発展はない」との理念の基、発足以来「経営」と「人」に資する事業を推進し、経営者団体として、東北各県経営者協会や一般社団法人日本経済団体連合会(経団連)傘下の全国４７都道府県の経営者協会などのネットワークを生かして、会員企業と地域経済の発展のために、今後とも尽力して参ります。

創造的で活力ある企業経営のため、多様な活動を展開しています。

人材育成

労務・総務担当者やリーダーなど、各階層の知識等向上をサポート
（労担会・リーダー共同研修会等）

交流促進

経営者層等の異業種交流を通じて経営力の向上、人的ネットワークの形成・拡大　（講演会・交流会）

白河地区経営者協会

問題解決

様々な人事・労務・経営課題に対して、常に新たな情報の提供と解決策・対応策を提供
（各種研修会・研究会・相談会）

情報提供

雇用労働問題や経営に関する最新の情報を提供
（メール便・E-Mail・HP 等）